

審議会等の会議結果報告

1. 会 議 名	第1回松阪市安全・安心施策推進協議会
2. 開 催 日 時	令和3年12月16日(木) 午後6時30分~午後7時45分
3. 開 催 場 所	松阪市産業振興センター 2階人材育成講座室
4. 出席者氏名	(委 員) 鈴木逸郎、水谷勝美、山川良樹、池田憲男、中谷敏幸、田所桂、村田学、上岡俊也、勝田英昭、谷口隆、森下芳郎、小林正則、西村裕世、中井正幸、井村彰、松本賀美、宮下昌彦 (事務局) 田畑吉隆(環境生活部部長)、大塚弘也(地域安全対策課長)、添誠(地域安全対策課長補佐)、長井隆(生活安全担当主幹兼係長)、脇野光路(交通安全対策係長)、杉山浩之(生活安全係主任)
5. 公開及び非公開	公 開
6. 傍 聴 者 数	0人
7. 担 当	松阪市環境生活部地域安全対策課 電 話 0598-53-4061 F A X 0598-22-1057 e-mail anz.div@city.matsusaka.mie.jp

協議事項

- ・協議会委員の委嘱(更新)について
- ・会長・副会長の選出について
- ・松阪市の安全・安心施策について【別紙1】
- ・令和3年度事業等の状況、行動計画の進捗状況などについて

議事録

別紙

令和3年度第1回 松阪市安全・安心施策推進協議会《会議録》

- 日 時 : 令和3年12月16日(木) 18:30～19:45
- 場 所 : 松阪市産業振興センター2階人材育成講座室
- 出席委員 : 鈴木逸郎、水谷勝美、山川良樹、池田憲男、中谷敏幸、田所桂、村田学、上岡俊也、勝田英昭、谷口隆、森下芳郎、小林正則、西村裕世、中井正幸、井村彰、松本賀美、宮下昌彦、
- 欠席委員 : 宮崎紀、加藤美和、塩谷明美、亀田泰正、井川東、中西新、平岡直人、山路克文
- 事務局 : 田畑吉隆(環境生活部部長)、大塚弘也(地域安全対策課長)、添誠(地域安全対策課長補佐)、長井隆(生活安全担当主幹兼係長)、脇野光路(交通安全対策係長)、杉山浩之(生活安全係主任)、

○ 事務局(大塚課長)

- ・ 開催挨拶
- ・ 配布資料の確認
- ・ 田畑環境生活部長挨拶の案内

1. 協議会委員の委嘱(更新)について

前回の嘱託期間が令和3年11月20日までの任期のため、新たに辞令を交付

任期は2年で期間は令和3年12月16日から令和5年12月15日

交代された委員から一言あいさつ

松阪警察署 交通第一課長 中谷様

松阪警察署 生活安全課長 勝田様

松阪広域消防組合 総務課長 村田様

松阪保健所 副所長 中井様

松阪市小中学校長会 松本様

NPO 法人松阪市子どもNPOセンター 西村様 (代理出席)

欠席のため、事務局より紹介

松阪市PTA連合会 家庭教育部長 亀田様

松阪地区医師会 副会長 平岡様

- ・ 事務局の人事異動を報告

○ 環境生活部長あいさつ

皆さん、こんばんは。

松阪市環境生活部長の田畑でございます。

本日は、「令和3年度第1回 松阪市安全・安心推進施策推進協議会」の開催にあたりまして、年末のご多忙のところ、委員の皆さま方のご出席をいただきまして誠にありがとうございます。

今年度は、松阪市安全で安心なまちづくり推進に関する行動計画第二期の最終年となります。

今日の協議会では、交通安全、防犯など6つの分野につきまして、各担当課より今年度の事業実績について報告いたします。

松阪市が抱える問題を解決するために、皆様のご協力を頂戴したいと思います
どうぞよろしくお願いいたします。

2. 会長・副会長の選出について

事務局一人の声が上がったため、事務局より推薦

会長 第四地区住民協議会 教育部会顧問 鈴木逸郎

副会長 松阪市住民自治協議会連合会 会長 水谷勝美

○ 事務局

本日欠席の連絡をいただいている委員について報告

- ・ 欠席委員（8名）の報告。
- ・ 本日の出席委員は**17名**でございますので、同規則第6条第2項に規定する委員の2分の1以上の出席となりますので、会議が成立いたしますことをご報告いたします。
また、協議会規則第6条の規定に協議会は会長が議長となるとありますので、鈴木会長に議長をお願いさせていただきます。よろしくお願いいたします。

○ 会長あいさつ

コロナ禍で、出来なかった事業もあり、進捗が例年とは異なる部分もあるが、安全で安心なまちづくりというのは松阪市の永遠の課題なので、皆さんに日頃からご努力頂いている。私自身も松江小のタウンウォッチングに参加したが、自分の住んでいる街を知るという取り組みはとても大事なことと感じた。

なおこの会議は全て公開であることを予めご了承ください。

3. 松阪市の安全・安心施策について【別紙1】

地域安全対策課長井主幹より、松阪市が取り組む分野、安全安心施策協議会のあらましや設立経緯、松阪市安全で安心なまちづくりの推進に関する行動計画、今後の取り組み予定について説明

特に質問等はなし

○会長

今説明があった分野に対し、それぞれの課で計画を立てて取り組んでいる

4. 令和3年度事業等の状況、行動計画の進捗状況などについて【別紙2】

【別紙2】に基づき各担当から説明。

①交通安全対策 添課長補佐（地域安全対策課）

②防犯対策 長井主幹（地域安全対策課）

③自殺対策 越川参事(人権・多様性社会課)

④高齢者の安全対策 大西主幹(高齢者支援課)

⑤子どもの安全対策

代読 長井主幹（地域安全対策課）

橋本主事（学校支援課）

⑥災害対策 小泉主幹（防災対策課）

○会長

①から⑥までの取組状況を説明していただきました。それぞれの分野どこからでも構いませんので、御質問や御意見などをお聞かせください。

- ・コロナ禍で子どもたちへの影響が心配。
- ・精神的な動揺や負担は大丈夫か？

○学校支援課

- ・アンケート調査の結果、子どもの中で一番大きな悩み事は友達関係であった。
- ・友達と会えない、話せない、マスクで表情が見えないなど不安を感じる子供が多かった。
- ・全ての学校で一斉にオンライン授業をする日を決めて実行した際に、先生や子ども同士がオンライン上でマスクを外した顔を見ることができたという成果もあった。

○会長

最近信号がない横断歩道で止まってくれる車が増えたように感じるが？

○松阪警察署

JAFの調査では三重県の停車率は昨年より改善している。

また、三重県では、横断歩道を渡る際に手を挙げるというハンドサインキャンペーンを行っており、その効果もあると考えている。

これらは警察の力ではなく、市民の皆さんが意識をもって啓発して頂いたおかげである。

小学校・中学校では「止まってくれてありがとう」運動もやって頂いていて、広がってきている。これからも皆さんのご協力をお願いしたい

○会長

市民の意識の向上が大事。

地域が行政や警察などの関係機関と連携して、一緒になって、安全安心なまちづくりをすすめていかなければならない。特に子供を中心にしてやっていくことが重要。

5. その他

事務局より

次回第2回目の会議は3月の予定